

義務教育学校 第9学年

第32号

令和元年 8月26日発行

タイトル

9-B

『正解』

9年副担任

約30日間の長い夏休みも終わり、いよいよ学校が再開します。9年生は休業中も、学習会やテストをはじめ、北信越大会、コンクール、三県附中交歓会、応援練習、実行委員、演劇準備と多くのことに取り組み、十分に休んだ実感のない夏休みだったかもしれません。しかし、裏を返せば、充実した1ヶ月間だったと言えるかもしれません。みなさんはこの夏の間に、いろんな体験を通して多くの人や出来事と出会い、成長していったのではないかと思います。

さて、私も夏休みも始まって間もないころ、ある1つの曲との出会いがありました。RADWIMPSの「正解」という曲です。1年ぐらい前に話題になった曲なので、「何を今さら…」と思った人もいるかもしれませんが、今年、若狭高校が合唱コンクールの課題曲として取り上げたことで、この曲の存在を知ることになりました。

この曲は、「18祭」という2016年から開催されているNHK主催のイベント及びその様子を放送する番組の中でつくられた曲です。「18祭」では、毎回一組のアーティストと事前選考で選ばれた1000人の18歳世代の若者が1つのステージを創り上げていきます。「正解」という曲も、1000人の若者の合唱とアーティストの演奏による一度きりのセッションが披露されました。このセッションの様子はYouTubeでも観ることができるので、興味がある人は是非一度観てください。

「正解」という曲の中には、次のようなフレーズが出てきます。

ああ 答えがある問いばかりを 教わってきたよ
そのせいだろうか 僕たちが知りたかったのは いつも正解などまだ銀河にもない
(中略)

何一つ見えない 僕らの未来だから
答えがすでにある 問いなんかに用などない
(中略)

ああ 答えがある問いばかりを 教わってきたよ
だけど明日からは 僕だけの正解をいざ 探しにゆくんだ また違う日まで

私は、この曲を聴きながら、これから私たちが置かれていく社会の変革や、附属で行われている日々の学びを思い浮かべました。どこにも「正解」のない問いに向かい、自分たちの「正解」を目指していく。まさに、これから私たちに求められていくkey-competencyの1つなのではないかと感じます。そして、これらの資質・能力を培っていくのが、これから佳境に入っていく体育祭や文化祭への取り組みなのではないでしょうか。

9年生では、今まで学Pを通じて学んできたこと培ってきた力を結集し、クラス演劇に向かっていきます。みなさんは、演劇という問いの中で、どのような自分たちの「正解」を出していくのでしょうか？7年生から学年に関わり、みなさんの成長を間近で見せてもらった身として、みなさんが出す答えをととても楽しみにしています。

「正解」という曲は、次のように締められます。

次の空欄に当てはまる言葉を
書き入れなさい ここでの最後の問い
(中略)
制限時間は あなたのこれから的人生
解答用紙は あなたのこれから的人生
答え合わせの 時に私はもういない
だから 採点基準は あなたのこれから的人生
「よいい、はじめ。」



○生徒の活動の様子

～全校ダンス(7/19)～

夏休み前最後の登校日、体育祭のトリを飾る「全校ダンス」の練習会が行われました。体育祭実行委員会が、一から考えたダンスを、みんな一生懸命踊っていました。また、ダンス後は各色の団長がステージに登壇し体育祭の応援の発表順決めが行われました。会の最後には、体育祭テーマの発表が行われました。今年度のテーマは『雲外蒼天』です。雲の向こうの、晴れ空を拝むことができるよう、精一杯頑張しましょう。



～シンガポール研修(7/25～7/28)～

シンガポール研修に15名(7年生5名、8年生6名、9年生4名)の生徒が参加しました。シュロンビルセカンダリースクールでは、バディーと一緒に授業に参加したり、1000人を超える全校の前で日本文化を紹介したりしました。シンガポール国立大学附属数理学校(NUS)では、学Pについてのプレゼンを行ったり、日本文化のワークショップを行ったりしました。6月に一度会っていたので、再会を喜びました。ホームステイでは、温かいおもてなしをいただきました。



～三県附中交歓会(8/9)～

三県附中交歓会とは、福井・石川・富山の附属中学校の生徒が集まり、それぞれの学校での取り組みを情報交換する場で、毎年開かれています。今年度は富山県で行われ、「生徒全員が活躍するには？」というテーマで話し合いが行われました。附属を牽引していくリーダーたちにとって、同じ年代の、同じような立場の仲間と意見を交えることができたことは、大いに刺激となったようです。



～附族 Summer Memories～

夏休みの活動の様子をお届け致します。

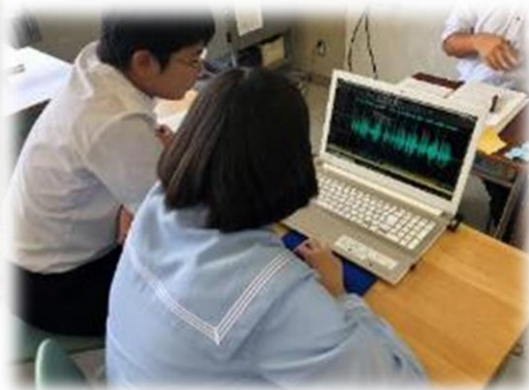
○応援団

応援団の活動も佳境に入っています。毎年、体育祭で大きな見せ場の一つとなる応援合戦。今年はどうな華麗な舞を見せてくれるのでしょうか。乞うご期待！



○演劇

各クラスが、まさに命がけで創り上げる学級演劇。夏休みでどれだけの準備を進めることができるのかが肝要です。各クラスとも、背景幕などの大がかりな準備も始まり、少しずつカタチが見えてきました。開演まであと少し、頑張れ！！



〇体育祭実行委員会

本校の体育祭では、生徒たちが考えるユニークな競技が多数行われます。そんな体育祭の企画・準備・運営を担うのが体育祭実行委員の皆さんです。自分たちで考えた競技について、危険はないか、競技時間は適正か、ルールにおかしなところはないかといったことを、体実の皆さんが実際に試し、協議を重ねて、実施に至ります。準備期間も残り僅かとなりましたが、委員長を中心に最後までよろしくお願いします。



〇文化祭実行委員会

二日間にわたって盛大に行われる本校の文化祭、この文化祭を支えているのが文化祭実行委員の皆さんです。テーマ幕の作成、プログラム作成、全体の進行、企画、オープニングムービーの作成など、大変な準備を着実に進めています。今年はどんな文化祭になるでしょうか？

